

令和 6 年 12 月 10 日

読谷村議会

議長 伊 波 篤 殿

基地関係調査特別委員会
委員長 與那覇 徳雄

委員会審査報告書

本陳情は、第 539 回議会定例会(令和 6 年 9 月議会)において、基地関係調査特別委員会に付託された後、閉会中の継続審査を行いました。

審査事件は陳情第 4 号「県民大会開催の要請」です。

沖縄県女性団体連絡協議会(加盟 22 団体 8 月 2 日時点)から、県民と県議会、市町村議会、県内自治体が一丸となった県民大会開催の要請で、県民は女性の尊厳を蹂躪する凶悪な事件を許さず、女性への性暴力という重大な事件の情報共有を行わなかった国捜査当局に対し厳重に抗議し、県議会の決議書・意見書の実現に向けて県議会が主体となった県民大会開催の要請内容である。

読谷村議会は、令和 6 年 7 月 5 日第 536 回臨時議会において、被害者への謝罪及び完全な補償と誠意ある対応の実施や米軍人・軍属等の綱紀粛正の徹底と抜本的かつ実効性のある再発防止策の実施、米軍人・軍属等による犯罪事案については、被害者のプライバシーを保護しつつ、関係機関への情報提供を迅速に行うことや日米地位協定の抜本的な見直しを図ることを要求し、決議第 4 号、意見書第 6 号を全会一致で可決した。

委員会は 11 月 29 日、12 月 5 日に陳情第 4 号に対し、委員間で自由討議を行った結果、全会一致で採択すべきと決しました。

尚、読谷村議会は、女性の人権や尊厳、村民の平和な暮らしを守る立場から、実効性のある目に見えた形の再発防止策の実現が図られるよう、県民と県議会、市町村議会、県内自治体が一丸となって県民大会が開催されるよう要請する。